



復元した佐官橋

飛び出そう「21世紀に向けて」

平成2年度予算の概要

平成2年度の予算につきましては、「広報おだわら」四月一日号でその概要をお知らせしましたが、皆さんの貴重な税金などが、どのような仕事に使われるか、もう少し詳しく知っていただくため、「財政特集号」を編集しました。

住みよいまちづくりを進めるのは、皆さんが市政に関心を持たれ、ご理解と協力をお願いすることが大切です。

どうぞ紙面を一読され、ご意見等がありましたら、ぜひお寄せください。

本市は、まちづくりの指針であります「小田原21世紀プラン」を実現するために努力しておりますが、今年度は市制施行五十周年という記念すべき年に当たり、この「プラン」の実施計画には「明日の飛躍に備えるための予算」は、

あふれる事業が数多く盛り込まれ、それを実現するための予算は、

- ① 特性あるまちづくりの推進
- ② 市民生活の充実
- ③ 効率的な経費配分

の三つの柱を基本的な方針として、編成しました。

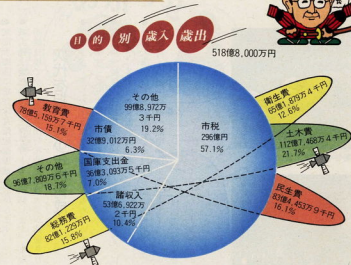
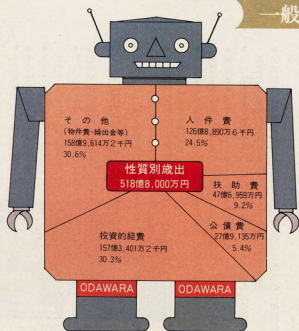
その結果、総額では、全金計合わせて一千六百九十九億六千三百七十四万四千円となり、前年度に比べ六・五パーセントの伸びとなりました。

そのうち一般会計は、五百十八億八千万円、伸び率は四・〇パーセントを超えました。当初予算としては、初めて五百億円を超えました。

また、都市基盤整備を始めとする投資的経費は、下図のように百五十七億三千四百一十二万四千円となり、構成比では、三十三・三パーセントと前年度に引き続き高い水準を維持しました。

主な事業は、二面と三面でご紹介します。

一般会計予算の構成





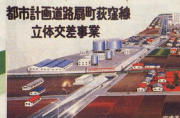
わやかエロンサービス事業



乳児保育事業



辻村植物公園

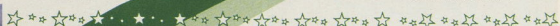


都市計画道路扇町萩窪線
立体交差事業

扇町萩窪線完成予想図



石垣山一夜城歴史公園



交通体系の確立

- 扇町快速線、栄町駅内線、栄町小八幡線、小田原駅西口東町線ほかの都市計画道路の整備事業を固めます。扇町萩窪線については、小田原線立体交差の工事を着手します。
- 風祭橋、早川、宮前橋、酒匂橋が完成します。

快適な都市基盤の整備

- 小田原駅東口お通地区、本町二丁地区などの再開発事業を推進します。
- 小田原駅西自由通の整備を進めるため、計画づくりをします。
- 「都市景観形成モデル都市」に指定されましたので、地区景観ガイドプランを策定し、個性豊かな調いのあるまちづくりに努めます。
- 特定土地区画整理事業を促進するため、引き続き豊川、下曽我、東富木地区に助成します。
- また、飯泉地区等について民間活力により事業を促進するとともに、飯泉地区の組織づくりに努めます。
- 上府中公園の整備を引き続きます。
- 生活環境の向上と水質保全のため、引き続き下水道管を布設し、水洗化の普及に努めます。

総合的な産業政策の推進

- 「梅の里づくり」「みかんの里づくり」事業と地域活性化につなげる観光産業への転換を図ります。
- 「一夜城跡への道路」とも利用しています。石垣山農道が全線完成します。
- 水産業を中心とする海岸の利用と保ののための計画づくりに着手します。
- みかん減反の跡地利用として、優良企業の誘致を目的とした羽尾地区の工業団地造成事業を促進します。また、住生活の利便を図るため、成田地区工業団地造成の事業を促進します。
- 商業振興を図るため、特色ある商店街づくりを指導するほか、商店街イベントを助成します。

小田原のまちの再建

今秋オープンする小田原球場

文化のまち 小田原の再興

外国教師による
英語教育



整備が進む大学予定地

歴史的環境と文化遺産の整備活用

- 小田原城跡の整備事業として、二の丸土堀の復元、小峯を擁する白太堀切遺構の保存整備を進めます。
- 人生田長崎山を歴史公園として整備するための測量調査を行い、規模・形状・遺構、小田原ばやしなどの民俗芸能をビデオに記録し、その保存・伝承を図ります。（ふるさと文化基金事業）

市民交流と文化活動の推進

- 市民の自主的な学習活動を促進するため、生涯学習プラザを策定し、広報特集号によりお知らせします。
- 中央公民館設立四十周年記念事業として、市民の集いを開催します。
- 市史編纂事業として、「史料編訂世目」、「史料編訂近代」を発刊します。
- 市民会館で無料や安い入場料で演劇、音楽等の優れた芸術が鑑賞できる機会を作りまます。（ふるさと文化基金事業）
- 図書館建設準備委員会を設置し、建設に向けて具体的に検討します。
- 入生田地区に県立自然系博物館の用地を取得します。
- 東富木地区に総合体育館建設用地を取得します。
- 城山陸上競技場のグランド等々を改修します。また、今年は同競技場で日本実業団対陸上競技大会が開催されます。

次代を担う青少年の育成

- コンビニータを取り入れた情報教育を進めています。本年度は小学校一校、中学校三校を増やします。
- 城山中学校内運動場を地味の方も利用できるようなうに建て替えるほか、各学校の整備を図ります。
- 外国入講師による英語などの授業を順に増やす予定で、本年度は鶴宮、城山、白山、橘中学校で行います。



楽しい体験学習



新編ビデオ制作

「400年の時を超えて
小田原は今、
そして未来」



消防設備の充実



清掃工場完成予定図

自然環境の保全と活用

- 寿町五丁目の酒匂川右岸堤防を利用して緑道公園を整備します。
- ふもとみどり基金の利子を活用して、学園内の緑化や市街地沿道に「フarrowーグランド」を設置するほか、公共空地や民有地の緑化に努めます。
- 緑化センターを「小田原フarrowーグランド」として拡張整備します。

健康で安全な住環境の形成

- 増設中の清掃工場が完成します。
- 保健センターに聴力検査室を設置するなど休日・夜間の診療体制を充実させます。
- 「小田原健康まつり」を開催し健康意識を高めます。
- し尿を下水道へ放流して処理するための屋外クリーンセンターが稼働します。
- 災害に強いまちづくりを目指すため、地震などの地震対策基礎調査を実施します。
- 自主防災組織などへ情報をより確実に伝えるため、自治会に防災行政用無線の戸別受信機を設置します。
- 小・中学校の通学路をより一層安全にするため、プロット等の実態調査を引き続き実施します。
- 市立病院に臨気共鳴診断装置を導入し、高度医療に役立てます。

総合的な福祉政策の展開

- 自宅をわたりのお年寄りや重度心身障害児者がおられる家庭の介護・見舞金などを助成するとともに、介護の負担を軽減するための一時入所事業を充実します。
- 社会福祉基金の利子を活用し、地域ふれあい運動を推進します。
- 心身障害者の地域作業所及び精神障害者の就労を受け入れているたぐ事業所にに対し助成します。
- 一人暮らしのお年寄りなどの緊急事態を知らせる緊急通報事業の対象者に重度の障害がある方も加えます。
- 「ケアセンター事業」や「さわかエプロンサービス事業」の定員を増やすなど充実強化します。
- 重度の障害のある方の歯科検診を実施します。
- 長時間保育、乳児保育事業の充実や地域育成センターの設置促進を図ります。
- 保健センター隣に建設予定の、お年寄りの健康づくりと生きがいに関与する老人福祉施設の建設準備調査・設計に着手します。



小田原フarrowーグランド完成予定図

再生のまち小田原

ときめき 夢まつり号 施策推進の体制づくり



総務課長S
保健課長S
福祉課長S

市制50周年



音声応答システム導入

行政運営の改革

市民参加システムの確立

- 市役所の閉庁後に皆々からの問い合わせに応えるため、電話による音声応答システムを導入します。
- 皆々からの応募により本市の市旗、名産品、まつり、郷土芸能、まちなみから五十を選定して、市内外にPRします。
- 各小学校の六年生が企画・編集する「こども広報」を年二回発行し、全児童・教職員に配布します。

新たな行政課題への取組み

- 女性の自立と社会参加の機会の拡大を目指す、「おたわら女性プラ」を開催するほか、「婦人の集い」を開催します。
- 国際化社会に対応するため、市民と市職員が共同の国際文化・英会話研修を行います。



女性の自立・社会参加の推進



入生田歴史公園の整備



競輪会計
収益金
(32億円)
の使いみち

夢まつり イベントカレンダー (メイン会場)

問い合わせ先
夢まつり実行委員会
☎33-1517